

2025年10月29日
サンデン株式会社

サンデン、サステナビリティ活動を強化 自然共生サイト初年度認定、ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォーム加入

サンデン株式会社(本社:群馬県伊勢崎市、以下、当社)の事業所であるサンデンフォレスト(群馬県前橋市)は、2025年9月、生物多様性の保全が図られている地域として、環境省が2025年度より法制化した「自然共生サイト」に、初年度認定を取得しました。さらに、6月には群馬県が創設した「ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォーム」に加入し、取り組みを強化しました。



授賞式の様子



● 自然共生サイト(OECM)とは

この制度は、2025年4月に施行された「地域生物多様性増進法」に基づき、企業や団体が策定・実施する生物多様性増進計画を、環境・農林水産・国土交通の各大臣が認定するものです。サンデンフォレストは、法制化前の2023年から自然共生サイトとして認定されており、法制化後に改めて評価されました。

特に高評価を得たと考えられるポイント

- 生物多様性価値の客観性:豊かな在来種の生息状況と、科学的な調査に基づく保全活動
- 管理体制と計画・実行性:企業としての明確な方針と、継続的な取り組み

サンデンフォレストの取り組み

サンデンフォレストは、赤城山南麓に広がる約64ヘクタールの森林地帯および工場です。20年以上にわたり、近自然工法を取り入れた環境整備や生物多様性の保全、環境教育に取り組んでいます。また、これまでに約800種の在来生物が確認されており、絶滅危惧種のキンランや、里山の生態系の頂点に位置するフクロウの姿も報告されています。



● ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォームへの加入と今後の展望

当社は、2025年6月、群馬県が創設した「ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォーム」に加入しました。本プラットフォームは、2030年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せる「ネイチャーポジティブ」の実現を目指し、県内の企業・団体・自治体の連携を支援する基盤です。

群馬県は、企業が自然資本を経営の重要課題としてこの取り組みの推進を支援しており、セミナー開催や企業の連携支援、事例・技術情報の発信などを行っています。

このプラットフォームへの加入を通じて、これまでの自然共生活動を地域社会に広く発信するとともに、他企業や自治体との連携による新たな展開を目指していきます。

当社はこれからも持続可能な社会の実現に向けて、地域と共生しながら、環境価値を企業成長につなげていきます。



[参考リンク]

- ・サンデンフォレスト <https://www.sandenforest.com>
- ・環境省 自然共生サイト30by30 <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/>
- ・ぐんまネイチャーポジティブ推進プラットフォーム <https://www.pref.gunma.jp/site/naturepositive/>

本件に対するお問い合わせ

サンデン株式会社 総務本部 広報・IR 担当

Tel : 03-5828-5582 Mail : sdhd.pcsr.jp@g-sanden.com Web : <https://www.sanden.co.jp/>